

提出書類一覧

番号	提出書類		対象者	
1	提出書類チェック表	提出書類 ①		
2	特定医療費(指定難病)支給認定申請書(更新) (記入例:説明資料<申請書記入例>7~10ページを参照) ※ 申請書4ページ目には必ず署名が必要です	提出書類 ② (黄色)	申請者または保護者が記載したもの	
3	現在お持ちの特定医療費(指定難病)受給者証(薄黄緑色)の写し ※ 「氏名」と「病名」の両方が入るようにコピーしてください ※ 更新申請と同時に現受給者証に係る変更手続をする場合は原本を持参してください			
4	保険証の写し(加入保険により異なるため、説明資料<別紙2>6ページを参照)			
5	住民票上の世帯全員分の住民票(続柄が記載された、発行後6か月以内のもの) ※ 単独世帯(世帯人員が一人の世帯)であっても「世帯全員分」と記載された住民票 ※ 「15 個人番号(マイナンバー)提供票」を提出する場合はマイナンバーが記載されたもの		市町村役場の住民課等	
6	自己負担限度額を決定するための書類 ・ 令和6年度(令和5年分の収入・所得額が対象)所得額・課税額証明書 (本年1月1日現在の住所地の市町村で発行されたもの) ・ 市町村民税非課税の方で障害年金・遺族年金・特別児童扶養手当等を受給している場合、令和5年分の払込通知書等 ※ 更新申請については、説明資料2ページ(「申請時の注意点」の4の【更新申請】)及び説明資料<別紙2>6ページを参照 ※ 保険変更や同一保険加入者に変更がある場合は、説明資料2ページ(「申請時の注意点」の4の【保険や同一加入者の変更がある方】)を参照 ※ 「15 個人番号(マイナンバー)提供票」の提出により省略できる場合があります		市町村役場の税務課等	
7	同意書(保険者照会に使用します)	提出書類 ③	申請者または保護者が記載したもの	
8	臨床調査個人票(申請日の過去6か月以内の治療データに基づくもの) ※ 複数の疾患で受給している方は更新する全ての疾患の書類を提出してください ㊟ 同封した臨床調査個人票の様式で提出してください		主治医(難病指定医)が記載したもの	
9	自己負担上限額管理票の写し ※ 更新申請月以前12か月分		医療機関等で記載してもらったもの	
10	療養生活・災害時支援についてのアンケート	提出書類 ④		
11	更新申請月以前の12か月以内に難病にかかる医療費総額(10割分)が33,330円を超えた月数が3回以上ある方	指定難病にかかる医療費申告書 提出書類 ⑤	申請者または保護者が記載したもの	軽症高額該当認定の方または軽症高額該当申請をする方
		指定難病にかかる医療費総額証明書 ※ 自己負担上限額管理票の写しを提出できない方 提出書類 ⑥	医療機関等で証明をもらったもの	説明資料<別紙4>12ページを参照
12	認定開始日以降、難病にかかる医療費総額(10割分)が50,000円を超えた月数が申請月以前の12か月以内に6回以上ある方	指定難病にかかる医療費申告書 提出書類 ⑤	申請者または保護者が記載したもの	課税世帯であって高額かつ長期該当申請をする方
		指定難病にかかる医療費総額証明書 ※ 自己負担上限額管理票の写しを提出できない方 提出書類 ⑥	医療機関等で証明をもらったもの	説明資料<別紙4>12~13ページを参照
13	同じ医療保険加入者で他に医療受給者証(指定難病・小児慢性特定疾病)を持っている方の受給者証または申請書の写し、及び保険証の写し ※ 異なる病気により同じ方が小児慢性特定疾病と指定難病をお持ちの場合も対象となります			該当者のみ 説明資料<別紙4>13ページを参照
14	特定疾病療養受療証の写し			指定難病に起因した人工透析療法を行っている方
15	個人番号(マイナンバー)提供票(必要に応じ委任状)及び番号確認書類と身元確認書類 ※ 来所の際は、番号等が確認できる書類(原本)を持参してください ※ 個人番号を利用した情報連携が利用できない場合があります(説明資料<別紙5>14~15ページを参照)	提出書類 ⑦ 提出書類 ⑧	申請方法により必要書類が異なります。	「6 所得額・課税額証明書」の提出を省略する方